


福井県観光素材集

素材名	敦賀港だからこそ伝えられる命と平和 資料館「人道の港 敦賀ムゼウム」		敦賀市	
			団体・個人	継続
ポイント	ポーランド孤児、ユダヤ難民上陸についての史実を学び「命」や「平和」について身近に考えることができます。 プレDC期間中、団体来場者へノベルティをプレゼントします。		 	
実施期間	通年 ・営業時間 9:00～17:00（入館は16:30まで） ・定休日：水曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始			
料金（税込）	一般 大人500円、小学生以下300円 団体 大人400円、小学生以下240円※20名以上 ※4歳未満無料、障がい者およびその介護者1名は無料			
手数料	無			
商品内容 （詳細）	<p>○平和学習 明治から昭和初期にかけて、ヨーロッパとの交通の拠点としての役割を担った敦賀港には、1920年代にポーランド孤児、1940年代に「命のビザ」を携えたユダヤ難民が上陸した歴史があります。 当館では、数々の苦難を乗り越えて敦賀に降り立ったポーランド孤児とユダヤ難民の史実を中心に、当時のエピソードや敦賀市民の証言のほか、今も続く関係者との心温まる交流を、アニメーションやデジタル資料を交えて分かりやすく紹介し、命の大切さと平和の尊さを発信しています。また、最大54名を収容できるシアタールームや研修室を備え、団体でのご来館にも対応しています。 地元観光ボランティアガイドがムゼウムを案内いたします。詳しくは「観光ボランティアガイドつるが：0770-22-8167」にご相談ください。ガイド料金はガイド1名につき1,000円（2時間）です。</p> <p>○周辺施設との連携 周辺には、敦賀の鉄道や港の歴史を学ぶことのできる施設が複数あるため、組み合わせてより敦賀ならではの体験をすることができます。</p> <p>・敦賀赤レンガ倉庫 … 国の登録有形文化財でもある赤レンガ倉庫内で、敦賀の明治後期から昭和初期の街並みを再現した巨大ジオラマをご覧ください。ヨーロッパとの交通の拠点としてもっとも繁栄し、孤児や難民が上陸した頃の敦賀の様子を追体験できます。</p> <p>・敦賀鉄道資料館 … 鉄道のまちとしても知られる敦賀の鉄道の歴史を模型や資料などで紹介しています。</p> <p>・足跡マップ … 敦賀港に上陸したユダヤ難民がたどった道のりに合わせて、歩道上に足跡のピクトグラムや当時のエピソードを紹介する看板が設置されています。上陸した人々の歩いた道を巡りながら、敦賀のまちを散策できます。</p> <p>・金ヶ崎緑地 … 海を眺めながら、芝生広場やボードウォークを散策し、港町敦賀を体感できます。夜は、プロジェクションマッピングも楽しむことができます。</p>			
	所要時間	60～90分程度		
	実施場所	敦賀市金ヶ崎町23-1		
	アクセス	<p>○自動車利用 北陸自動車道 敦賀インターチェンジから約7分、JR敦賀駅から車で約10分</p> <p>○バス利用 JR敦賀駅3番のりば ぐるっと敦賀周遊バス（観光ルート）「金ヶ崎緑地」下車 JR敦賀駅4番のりば コミュニティバス松原線「金ヶ崎緑地」下車</p>		
	バス受け入れ可能な駐車場	大型バス5台		
予約締め切り	団体は一週間前までに要予約			
最少催行人数	-	定員	約80名	
インバウンド	対応可（英語）			
精算方法	クーポン（日本旅行・全旅）		請求書払い（要事前申込）	
現金（現地払い）				
その他（注意事項等）	-			
問い合わせ先	人道の港 敦賀ムゼウム TEL：0770-37-1035／E-mail：jindou@ton21.ne.jp			